



おもちゃ箱みさき放課後等デイサービス 事業者における放課後等デイサービス自己評価表

公開日：2024年3月31日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>				
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>				多目的トイレを設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				アンケート調査後ミーティングを行い共有し、業務改善に繋げています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>				年に一回ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>				半年に1回モニタリングを実施し、計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>				担当者の立案をチームで話し合いプログラムを確定しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>				長期休暇は、室内イベントや外出体験を取り入れています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				当日にミーティングを行い、活動内容、配置等確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>				支援の振り返り、送迎時に保護者からの情報共有等を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				半年に一度モニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		<input type="radio"/>			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				児童発達支援管理責任者が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>				協議会で学校との連携を取っています。また、保護者様を通して下校時間の変更の確認を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>		今のところ該当するご利用者はいません。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		系列の児童発達支援からご利用のご利用者は、児童発達支援の職員より引継ぎを受けています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		小学生までのお預かりの為、該当しません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		公園に遊びに行った際に交流する事はあります。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○				放課後デイサービス協議会に加入しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡帳、送迎時、面談で連絡を取っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				送迎時や面談にて必要に応じて助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在は、実施できていませんが、開催を検討しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				管理者が対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				月に1回おたよりを配布しており、緊急時の連絡はメール配信を行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				視覚教材、ジェスチャー、筆談等を活用しています。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				年に二回ご利用者と一緒に訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				年に一回虐待研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				身体拘束を行う際は、保護者に説明し、計画書に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				契約時にアレルギーの有無を確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				